



読書バリアフリー

本を読みやすくする工夫

文字の大きさ、字間・行間に工夫／書体の工夫(ユニバーサルデザインフォント)／カラーユニバーサルデザイン／見せ方の工夫／読みやすくする工夫／外国にルーツがある人への配慮

いろいろなバリアフリー図書④

エルエル LLEブック

LLEブックってなに?／LLEブックの歴史／(制作者に聞いてみよう) 野口 武悟さん

いろいろなバリアフリー図書⑤

オーディオブック

オーディオブックってなに?／オーディオブックの歴史／オーディオブックができるまで(オトバンクの場合)／DAISY図書ってなに?／

(制作者に聞いてみよう) 伊藤 誠敏さん

いろいろなバリアフリー図書⑥

マンガ

マンガもバリアフリー図書／マンガの元祖『鳥獣戯画』／さらにわかりやすさをめざした「LLEマンガ」／(制作者に聞いてみよう) 加藤 浩嗣さん

2 エルエルブック、オーディオブック、電子書籍 ほか

いろいろなバリアフリー図書⑦

電子書籍

電子書籍ってなに?／電子書籍の歴史／リフロー型は読み上げにも対応／マルチメディアDAISY図書ってなに?／教科書もデジタルに／

(制作者に聞いてみよう) 鈴木 豊さん

インタビュー

発達障害のある人と読書

36歳のときにディスレクシアと診断 それでも工夫して読書を楽しんだ
神山 忠さん／文字ばかりの本が苦手でもいい もっと自由に読書ができる
環境を 横道 誠さん

さくいん



※本書の内容は原稿執筆時点での情報にもとづいて編集されたもので、掲載されている書籍・製品・サービスなどは、予告なく内容変更・終了する場合があります。

いろいろなバリアフリー図書④

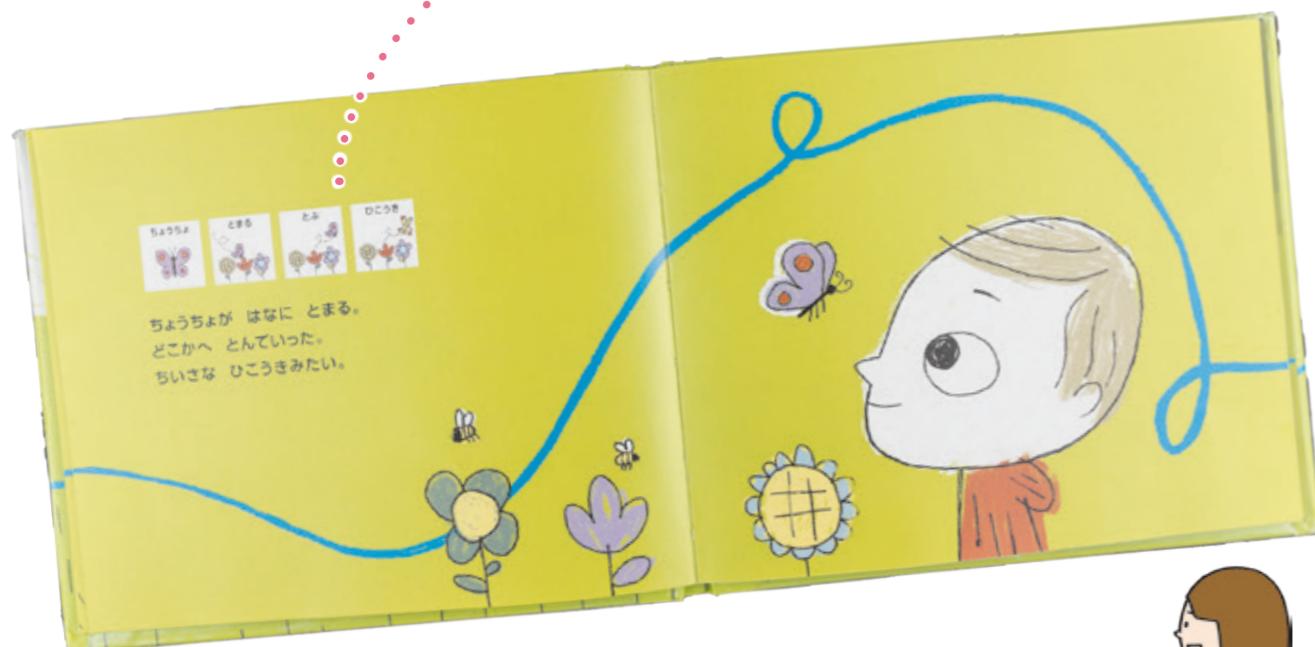
LLブック



『いっぽんのせんとマヌエル ピクニックのひ』

マリア・ホセ・フェラーダ 文、パト・メナ 絵、
星野由美 訳（偕成社）

！ 登場する生きものや動作を
ピクトグラムで表現



自閉症で線をたどることが好きな男の子マヌエルが、家族と一緒にピクニックに行き、線をたどつていろいろな生きものに出あう様子を、かんたんな言葉と絵で描きました。ピクトグラムもついています。

障害のない人が
絵本として読んで
楽しめるね



エルエル LLブックってなに？

エルエル LLはスウェーデン語の「LättLäst」を略したもので、「やさしく読める」という意味です。

LLブックは、外国にルーツがある人やさまざまな理由で本を読むのが困難な人のため

に、読みやすくつくられています。

写真やイラスト、ピクトグラム（絵文字）などを使い、かんたんでわかりやすい文章をそえている本もあれば、ほとんど文字を使わない本もあります。



『仲間といっしょに』

藤澤和子・川崎千加・
多賀谷津也子・小安展子
企画・編集・制作（樹村房）



紙面いっぱいの…
写真だけで話を展開

同じダンススクールに通う、障害のある人など
い人の仲間たちのふだんの生活を描いた本。タイ
トル以外に文字ではなく、写真だけでストーリーを
展開しています。

もじ
文字がないのに、
ストーリーがわかるのが
ふしぎだね



エルエル LLEブックの歴史

LLEブックは、障害のある・なしにかかわらず、平等に生活できる社会が正常だとする「ノーマライゼーション」の考え方にもとづいて、1960年代後半にスウェーデンで生まれ、北ヨーロッパを中心に広がりました。



『仕事を行ってきます⑯ ドーナツ屋の仕事 静香さんの1日』

季刊『コトノネ』編集部著、
小俣裕人 デザイン&イラスト、
繁延あづさ 写真、
野口 武悟ほか 監修 (埼玉福社会)



日本では、2000年代に入り、スウェーデンのLLEブックを翻訳した本が出版されたのがはじまりです。以後、日本独自のLLEブックの出版も行われるようになりましたが、まだ点数が少ないのが現状です。

ドーナツ店で働く人の1日を、朝起きてから寝るまでの時間の流れにそって紹介した本。文章は少なめで、写真とピクトグラム(絵文字)を使ってわかりやすく説明しています。

写真を大きくのせて わかりやすい



制作者に聞いてみよう

専修大学 文学部 教授 のぐち たけのり
野口 武悟さん



Q. LLEブックをつくるときに大変なことはなんですか?

LLEブックは歴史がまだ浅く、作品がとても少ないので、私と研究室の学生たちで制作をはじめました。一番むずかしいのは、「わかりやすさ」です。どのくらいやさしい文章にすればよいか、どこに文章があれば見やすいか、

このイラストやピクトグラムで意味が通じるか……。

ときには知的障害がある人に読んでもらって感想を聞き、修正と工夫を重ねてつくりあげていきます。ですから、完成まで1年ほどかかります。

Q. 今後、取り組みたいものはなんですか?

「とてもわかりやすかった」「次の作品が楽しみ」といった手紙が読者から届くと、とてもうれしくて、学生と一緒にころこんでいます。その言葉をはげみに、もっとわかりやすいLLEブックづくりに

取り組んでいます。たとえば、紙面につけた二次元コードをスマートフォンやタブレットで読みこむと、自動的に音声で読み上げてくれる機能があれば、本を読める人がもっと増えると思います。

Q. 読者のみなさんへメッセージをお願いします。

みなさんのなかには、LLEブックをはじめて知った人もいるでしょう。文部科学省の調査では、LLEブックを置く小学校の図書室は6.2% (2019年度) しかありませんが、地域の図書館では66.3% (2020年度) で置かれています。

図書館へ行ったら、ぜひLLEブックを探

して、手に取り、わかりやすさを体感してみてください。そして、家族にも「こんな本があるよ!」と教えてください。LLEブックを知る人が増えれば、必要な人にもっと多くの作品を届けられるようになります。みなさんの力を貸してもらえたうれしいです。